経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について (公表内容)平成22~23年度

主な事例	内容
教員の再雇用について	平成22年7月22日及び8月24日の経営協議会において、定年退職教員の再雇用について議論があり、その議論を踏まえ、関係規則等を改正し、円滑な雇用実施体制を整備した。
危機管理について	平成22年9月6日の経営協議会において、本学で保管していた PCB入りの高圧コンデンサーが紛失したことについて報告 し、追跡調査及び再発防止策検討のための外部調査委員会及 び再発防止委員会を設置することに関し、委員から助言を得 た。
	平成22年12月16日の経営協議会において、 再発防止策について報告された。
名古屋工業大学憲章の制定に ついて	平成23年4月21日の経営協議会において、名古屋工業大学憲章の本文に、「名古屋工業大学のスローガンである【ひとづくり、ものづくり、未来づくり】を使用してはどうか」との意見があり、その議論を踏まえ、全構成員の道標として依って立つべき名古屋工業大学憲章に【ものづくり、ひとづくり、未来づくり】を明記した。

経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について (公表内容)平成22~23年度

主な事例	内容
総合戦略本部の設置について	平成24年3月15日の経営協議会における、総合戦略本部の設置の議論において、「総合戦略本部から役員会まで一方通行ではなく、適宜フィードバックしながら具体化できるしくみを構成してはどうか」等の意見があった。その議論を踏まえ、大学運営に関する中期的な方針の実現に向け、具体的な戦略を企画及び立案し実行につなげていくための組織として、新たに総合戦略本部の設置を決定した。
学部・大学院の一貫教育の導 入について	平成24年3月15日の経営協議会において、学部・大学院の一貫教育の導入について、「グローバル化に対応した人材の養成」「産学連携教育」などの観点から助言を得て、制度設計に活かしている。

経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について (公表内容) 平成24年度

主な事例	内容
入試広報について	平成24年4月19日の経営協議会において、入試広報については、 効率性や地域の事情を考えながら戦略を展開し、東海地区以 外の学生を増やすことが必要であるとの意見を踏まえ、中四 国地域への広報を強化した。
給与削減にかかる職員のモチ ベーション維持について	平成24年6月21日の経営協議会において、給与削減を行うとき は職員のモチベーションを維持することが課題であるとの意 見を踏まえ、職員の勤務条件の改善に努めた。
広報戦略について	平成24年11月22日の経営協議会において、広報については、 社会情勢に対応できる広報戦略専門の人員が必要ではないか との意見を踏まえ、広報戦略については、外部専門家のアド バイスを受けた。

経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について (公表内容)平成25年度

主な事例	内容
「女子学生専用オープン キャンパス」の追加開催	平成25年9月19日開催の経営協議会において、地元の優秀な女子学生の採用を進めたいとの委員の意見を踏まえ、女子学生向けオープンキャンパスを積極的に開催するなど、女子学生の獲得に努めた。
地域の「産学官連携講演会」を共催	平成25年11月21日開催の経営協議会において、地方自治体としても、大学のシーズとニーズのマッチングを積極的に行っていきたい旨の意見があり、地域の商工会議所と共催で「産学官連携講演会」を開催した。

経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について

(公表内容) 平成26年度

主な事例	内容
寄附申込方法について	平成26年6月19日開催の経営協議会において、大学基金への寄附申込方法に関する意見があり、より多くの寄附窓口を設けるため、クレジットカードを利用した寄附を可能とした。
予算編成方法について	平成26年11月20日開催の経営協議会において、最適な資源配分の観点から予算編成方法に関する意見があり、より実態に即した予算編成を行うため、平成27年度より直近の決算見込み額を反映させた予算編成を行うこととした。

経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について

平成27年度 公表内容

主な事例	内容
寄附申込方法について	平成26年6月19日開催の経営協議会において、大学基金への 寄附申込方法に関する意見があり、より多くの寄附窓口を設ける ため、クレジットカード及び郵便振替を利用した寄附を可能としたが、 平成27年度から新たに学生の課外活動支援のための寄附窓口を 導入した。